



## 東日本区理事通信



主 題 『広げよう ワイズの仲間』

“Extension Membership & Conservation”

スローガン『楽しくなければワイズじゃない 積極参加で実りある奉仕』

“Joyful life through Y'sdom Service with Positive action”

強調月間 EMC/E YES

2017. 10. 1 発行 第4号

### 理事メッセージ 東日本区理事 栗本治郎



8月の北海道部に続いて、9月に入り北東部、湘南・沖縄部、富士山部、関東東部の4つの部会が開催されました。コンサートや美術館観賞、講演、周年例会を兼ねた部会とそれぞれ特色のある部会でした。10月はEMC/E YESの強調月間です。部エクステンション委員会も本格的に活動を始めましょう。ターゲット地域を選定し、積極的に取り組みましょう。

#### 国際議会より

##### 国際投票について

ワイズメンズクラブ国際協会の2017年国際議会が2017年7月30日から8月2日まで、アメリカ合衆国ラスベガスで開催され、国際協会本部のあるスイスの税制の改正に適応するための、6本の改正議案が可決されました。国際憲法の改正はクラブ会長の承認が求められますので、2017/2018年度の国際選挙の投票用紙とともに、この憲法の改正についての投票用紙も送られてきますので宜しくお願いします。また、ガイドラインの変更もありました。

##### ガイドラインの変更（今期から有効）

1. ロールバック・マラリアが2020年まで延長されました。
2. 新しいクラブをチャーターするのに必要な最小クラブ会員数が5名に減少になりました。（以前は15名）
3. 新クラブ加盟費が100スイスフランに引き下げられました。（以前は200フラン）
4. ガイドライン411が国際憲法から削除されました。国際関係事項について投票権のあるクラブは、ガイドライン410で規定されている活動中(in good

standing)で、しかも直前の3半期続けて少なくとも15名の会費を納めている会員がいるクラブとなりました。15名の最小必要会員規定の免除を依頼することは不可能となりました。

5. 国際大会のホストコミッティーは、大会参加者が大会登録時に、任意で、大会参加のための旅行で排出する二酸化炭素分を「カーボンオフセット」に寄付できるようにすることとなりました。
6. YESをこれまでの国際協会レベルのプログラムから各地域レベルのプログラムに変更することになりました。
7. 2020年の国際大会の開催地をデンマークのオーデンセとすることが認められました。

新クラブをチャーターするのに会員数5名からスタート出来るようになりました。一方、14名以下のクラブに国際投票権が無くなります。

#### 東日本大震災支援募金のお願い

震災から6年が経ちました。然しながら、まだまだ復興途中、問題山積の中、今年も東日本大震災復興支援活動を各クラブで計画しております。補助金を出したいと思いますが、財源が少なくなっております。是非、同募金にご協力お願い致します。

## 10月はEMC/E YESの強調月間です

各部署でエクステンション委員会が設置され、いよいよ新クラブ設立に向けスタートです。地域を設定し、キーマンを選び、出来るだけ多く委員会を重ねることが新クラブ誕生に繋がります。

YES(新クラブ設立サポート)は、新クラブ設立のための基金です。YES基金を活用したエクステンション活動支援金制度も有ります。

## ユースボランティア・リーダーズ

### フォーラム開催

9月8日～10日まで東京YMCA山中湖センターにて、第30回ユースボランティア・リーダーズフォーラムが開催されました。参加者はリーダー31名、カウンセラー5名に、ワイズメン延べ30数名でした。基調講演は、YMCA同盟総主事の神崎 清一氏でした。



## 国際TOFプロジェクト

「TOF 献金による事業」は以下の9件に決定

国際・交流事業主任 進藤重光

(単位: スイスフラン)

- ① インドカンバル 有機野菜果物づくりを指導するワイズメネットへ 14,583
- ② チリ、バルパライソ 貧困地域でのコミュニティづくりへ 26,749
- ③ ポルトガルアビタオ 若者への技能教育へ 12,614
- ④ フィリピンマニラリサール ユースへのリーダーシップ教育へ 9,170
- ⑤ インド貧困地域での「癌」発見と治療へ 24,815

- ⑥ ベルラーシポンモンシ 若者への技能教育へ 26,238
- ⑦ インドタリパランバ 社会的弱者の女性への技能訓練へ 19,475
- ⑧ スイスジュネブ YMCA同盟「One Million Voice」へ 30,000
- ⑨ インドラヤローム 電気の不自由な田舎の学校にソーラーパネルを 18,058
- 合計(スイスフラン) 181,702

1 SF=113.75円 181,702×113.75=20,668,000円

皆さまからの尊い献金が集まって、世界中で恵まれない方々を力づけ、効果的に活用することに役立っています。

## RBMの延長が決定

RBM(ロールバックマラリア/マラリア撲滅キャンペーン)が再延長になりました。世界のワイズが協力する事業として、2020年まで継続をすることが決定されました。目標額の50万スイスフラン(約5,800万円)までもう少しのことです。

ご承知のように、RBMは、UGP(Unified Global Project)として、全世界のワイズメンが統一して、特定のプロジェクトの支援に取り組み、特定のテーマに集中することで、大きな成果を期待すると共に、地域社会・世界におけるワイズメンの認知度を高める運動としてスタートしたものです。EMCにも資する活動ですので、どうか引き続きのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ワイズメネット支援国際事業

イタリア: シデルノYMCA 『早く学び、賢くならろう・社会的統合を通じた、移民/難民のエノアワーメント』 10,863 スイスフラン

## 9月入会者紹介

古田耕司さん(伊東クラブ)

松井里佳子さん(熱海クラブ)

諸岡秀和さん(熱海クラブ)

渡辺秀和さん(熱海クラブ)

## 10月の委員会・役員会他の予定

10月6日(金)文献組織検討委員会

10月14日(土)東新部部大会

(東京 YMCA 社会体育/保育専門学校)

10月17日～10月20日

信越妙高クラブ 東日本大震災復興支援キャンプ

10月18日(水)常任役員会

10月21日(土)あずさ部部会(日本出版クラブ会館)

10月25日(水)メネット委員会

10月27日(金)東京たんぽぽクラブ

石巻グループホーム訪問(歌の出前)

10月28日(土)次期部長・次期事業主任研修会

10月28日(土)津波教え石除幕式

## JEF 献金

富士山部部会 (50,361円)

## 九州北部豪雨緊急支援募金 9月分

御殿場クラブ 78,812円 (YMCA 同盟)

湘南・沖縄部部会 42,401円 (横浜 YMCA)

那須クラブ 10,000円

富士五湖クラブ 10,000円

仙台広瀬川クラブ 11,000円

東京八王子クラブ 10,000円

東京サンライズクラブ 15,000円

三島クラブ 10,000円

熱海クラブ 100,000円

横浜クラブ 6,000円 (横浜 YMCA)

甲府クラブ 20,000円

東京武蔵野多摩クラブ 10,000円

(東京 YMCA)

鎌倉クラブ 8,000円 (鎌倉 YMCA)

関東東部部会 39,000円

多河敏子(八王子クラブ) 5,000円

(東京 YMCA)

石巻広域クラブ 10,407円

## 次期部長・次期主任研修会の案内

10月28日(土) 10:30～17:00 の予定で四谷の日本 YMCA 同盟会議室にて開催されます。実り多き研修

会となるよう LT 委員会が検討を重ねております。宮内次期理事年度のスタートです。必ず出席されますようお願い致します。

## 第2回役員会の案内

11月4日(土) 四谷の日本 YMCA 同盟会議室にて開催されます。各委員会報告と議案として第20回東日本区大会決算の件、第21回東日本区大会登録費の件等があります。

## 部会訪問記

8月19日 北海道部部会 森 熊治郎 部長

理事事務局長 札埜慶一

北海道部の評議会、部会に参加してきました。北海道は涼しいと勝手に思い込んでいましたが、暑かった。部長さんのお名前、なんと「森 熊治郎」と言いまして、名前とは違い温厚なやさしい顔をした北海道らしい一度聴いたら忘れられないお名前でした。懸案となっていました、北海道部エクステンション委員会も立ち上がり理事もほっとしていたようです。

北海道部、札幌クラブ、北見クラブ、十勝クラブ、札幌北クラブから評議会14名、役員研修会25名懇親会24名が参加しました。部全体の会員数は49名。



## 9月9日 北東部部会 鈴木伊知郎 部長

東日本区会計 小原 進一

9月9日宇都宮グランドホテルにて、参加者は東日本区キャビネットをはじめ、北は十勝クラブから西は沼津クラブで総勢70名を超えていました。

第1部は部会です。バナーセレモニー、部長挨拶、来賓挨拶、その後部内各クラブの会長によるクラブ紹介があり、続く2016ブースター賞の表彰式では北東部内より3名の受賞者がありました。記念講演は「認知症になっても繋がる人」で、講師は宇都宮東クラブの金澤林子ワイズでした。所属する(認知症の人と家族の会)の活動報告は将来の参考になりそうで、皆聞き入っていました。

記念写真を中庭で撮影後、会場を変えて第2部記念例会です。まず、宇都宮東クラブ会長の挨拶と25年の変遷をととても楽しく聞きました。乾杯の後ゴスペルコンサートを聞きながらの会食、部長は終わりまで歌い続けていました。

鈴木伊知郎部長大変お疲れ様でした。しかし、一番楽しそうでした。



## 9月16日 沖縄・相南部部会 金子 功 部長

理事事務局長 札埜慶一

9月16日、湘南・沖縄部第21回部会に参加してきました。卓話者として「早稲田大学名誉教授 木村利人」さんがお話をされ「戦争・平和・いのちを考える」と題してタイ、ベトナムなどの1965年から1987年ぐらいまでの話を興味深く聞き入りました。奥様とはタイで初めて会い、たったの4日間で求婚したとの逸話をお聞きました。同じ信仰を持つものとして何の疑問もなかったそうです。物語のような話ですが事実です。また、「スキヤキソング 上を向いて歩こう」は木村利人さんの作詞で、メロディーはスペイン民謡であると聞いて、チェンマイのアジア大会でこの曲を披露したことがフラッシュバック!!

部会は非常にクリスチャンカラーの強いもので、慣れてきたとはいえ、無神論者の私はここにい

いのだろうかと思身狭い感じでした。どこの部会に行っても感じるのは富士山部と全く違うクリスチャンカラー(富士山部にはまったくありません)、さらには忍び寄る高齢化により、私も含めて活力を無くしつつある未来の見えづらいY'sの姿です。栗本理事の推進するEMCを強力に行っていかなければと改めて感じた次第です。



9月24日 富士山部 部会 加藤 博 部長  
理事事務局長 札埜慶一

地元の第40回富士山部部会に参加しました。加藤部長の挨拶、確実に上手くなってる。😄

栗本理事、現在の熱海の繁栄は、地元の皆様の努力はもちろん、ADさんいらしやいの広報効果が大きいことも紹介しました。EMCでは各クラブ2名の会員増員を求めており結果が楽しみです。熱海クラブはすでに3名の会員増強を終えました。私事ですが、11年のワイズ活動の中で、初めて部長表彰をいただき感激です。区からの表彰は勿論ですが、部からの表彰も嬉しいものです。

懇親会は、加藤部長の肝いりで芸者とコンパニオンのコラボによる「歌謡ショー」で、私も初めて見るもので熱海らしい出し物だったと思いました。



9月30日 関東東部部会 長尾 昌男 部長  
理事事務局長 札埜慶一

10/1 朝の8時に熱海を出発、千葉市美術館まで大川書記の運転するととても速い筋斗雲?金豚雲?キントン雲?でヒトッ飛び、第21回関東東部部会に栗本理事、大川書記、榎本主任と参加してきました。関東東部の懐かしい皆様とお会いできて大変うれしく思いました。Y'sのととても良い面です。

ここでも栗本理事の提唱する EMC はすでに浸透しており、活発な会員増加が期待されます。1クラブ2名の増強をお願いします。少々残念だったのは会場の音響装置 PA があまり考慮されておらず、吸音がされていないためお話が聞きづらかったのは仕方がないのかとは思いますが。その後の懇親会「ピサンザラ」のミニ演奏会で盛り上がり、東日本区大会アピールを行い閉幕しました。





## YMCAたより 連絡主事 光永尚生

今年の10月1日は、日本のYMCAの長い歴史の中でも、とりわけ光り輝くような1日となります。それは、私たちが慣れ親しんできた、YMCAの略章が、新しいロゴとして変容しオールジャパンYMCAとしての働きを、改めて推進する、スタートとなったからです。私たちのYMCAは、「連帯」というキーワードによって、世界中のYMCAの働きの中で、つながりと関わりを大切にしてきました。ワイズメンズクラブとの関係性では東日本区ロースターの19ページに記載されている、「世界YMCA同盟とワイズメンズクラブ国際協会との間で結ばれた協力関係の原則」をご覧くださいと考えています。この中には、私たちが今までも大切にしてきたものが表明されていますが、新しいチャレンジの時には、「温故知新」の精神で、「旧きを尋ねて、新しきを知る」謙虚な精神が求められると感じます。ワイズメンズクラブとYMCAの歴史は、表裏一体であり、どちらも表であって裏であります。「世界を見つめて地域に生きる働き」を考えていくときに、さらに私たちができること、協働できること、もっと広い意味で、地域、他団体、大きなエリアでは、行政、国、国際団体など枚挙にいとまがありません。私たちに共通することは、世界につながる「国際協会」であるということが特長ではないでしょうか。国際協会として、さらに地域と世界がつながるような、「協働」の推進が求められています。YMCAとワイズメンズクラブとのパートナーシップの更なる推進が進められることを祈っています。そして、「互いを認め合い、高め合う、ポジティブネットのある豊かな社会を創る」ワイズメンズクラブとYMCAのさらなる働きと協働を求めていきたいと感じる次第です。

### 編集後記

栗本理事の提唱するEMCそろそろ各部に浸透し実績も出てきておりますが、目標1クラブ2名、61クラブ総計122人増加にはまだまだ程遠い部もあります。1分1秒でも早く活動を開始され実績の出ることを期待します。恐竜化を避けましょう！



## ワイズメンズクラブ国際協会 第21回東日本区大会

日 時：2018年6月2日(土)・3日(日)  
会 場：プラサヴェルデ  
ホストクラブ：沼津ワイズメンズクラブ  
協力クラブ：富士山部 各ワイズメンズクラブ  
後 援：沼津市・沼津商工会議所  
静岡県東部地域コンベンションビューロー

## インビテーション

インビテーション キャンペーン チラシ A面



# 招待 見学

## インビテーション 例会への知人・友人の招待 / 見学

# 知人 友人

キャンペーン期間  
2017年5月1日～2018年4月30日  
自クラブ例会への出席のみが対象です！

ポイント  
例会出席：20point  
入会：100point

東日本区大会で表彰いたします  
(クラブ・個人)

裏面の申込書に記入の上、2018年5月10日(木)まで  
に 部 会長増強事務室に提出願います。

ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区 会員増強事業委員会